

Think Tank of Mutual aid 相互扶助を実践するシンクタンク

Monthly Note

一般財団法人 全国勤労者福祉・共済振興協会

発行人：神津 里季生

編集責任者：柳下 伸

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-11-17 ラウンドクロス新宿 5 階
TEL 03-5333-5126 (代表) FAX 03-5351-0421
https://www.zenrosaikyokai.or.jp/

シンポジウム・研究会等 TEL 03-5333-5127 (調査研究部)
各種共済保険 TEL 03-5333-5128 (共済保険部)
(営業時間 土・日、祝日を除く月～金曜日 9:00～17:15)



CONTENTS

- 自治体提携慶弔共済保険「成人祝金」の名称変更について …… P1
- 第183回理事会・第71回(臨時)評議員会開催報告 …… P1
- 2022年度公募委託調査研究を募集しています …… P2
- 労働者共済運動研究会を開催しました …… P2
- 「WELFARE(ウェルフェア)」2022年春号を発刊しました …… P2

自治体提携慶弔共済保険「成人祝金」の名称変更について

この度、自治体提携慶弔共済保険の「成人祝金」を「二十歳の祝金」に名称変更いたしました。

4月の民法改正で成年年齢が20歳から18歳に引き下がることとなりましたが、自治体提携慶弔共済保険の「成人祝金」の給付事由は、「対象者が成人した場合(満20歳に達した場合)」と規定しており、20歳での祝金の給付要件に変更はありません。

しかしながら、法律上の成年年齢に連動して引き下げられたかのような誤解を避けるため、「成人祝金」の名称を「二十歳の祝金」といたしました。

また、当協会ホームページの自治体提携慶弔共済保険(やすらぎ、全福ネット)リーフレット、自治体提携慶弔共済保険普通保険約款、請求書類については、名称変更を反映した内容を掲載しております。

自治体提携慶弔共済保険ご利用団体には、別途上記内容についてのご案内をお送りしておりますので、そちらもご確認ください。

全労済協会

検索

<https://www.zenrosaikyokai.or.jp>

(リーフレット)

自治体提携慶弔共済保険
普通保険約款(すべての死亡)

(普通保険約款)

自治体提携慶弔共済保険 保険金請求書 兼 証明書

(保険金請求書)

第183回理事会・第71回(臨時)評議員会開催報告

第183回理事会(2022年5月20日)および、第71回(臨時)評議員会(2022年5月27日)をオンラインにて開催し、「2022年度事業計画」、「2022年度収支予算」などの重要事項について承認されました。

また、当該第71回(臨時)評議員会においては、辞任された評議員の後任評議員が選任されました。

[評議員]		(敬称略)
氏名	団体名等	
よしの 芳野 ともこ 友子	日本労働組合総連合会	

2022年度公募委託調査研究を募集しています

当協会では、2022年度の公募委託調査研究を募集しています。研究者の皆さまのご応募をお待ちしております。

募集テーマ「ともに助けあい、支えあう社会をめざして」

《募集する研究の具体例》

- (1) 自然災害等へ備える（防災・減災を含む）ための「共済・保険」に関する研究
- (2) 社会的な孤立、困窮等の課題解消に向けた「協同組合・相互扶助組織」の役割等に関する研究
- (3) 不安定雇用、所得格差の拡大等を解消するための「社会保障・社会政策」に関する研究
- (4) その他、上記の募集テーマに合致する社会科学的な研究

- 募集期間：2022年6月1日（水）～8月31日（水）17時 ※当協会必着
- 委託調査研究費：1件あたり100万円を上限（採用件数：3件以内）
- ☆詳しくは当協会ホームページをご覧ください

<https://www.zenrosaikyokai.or.jp/thinktank/research/assistance/>

全労済協会 助成事業

検索



労働者共済運動研究会を開催しました

当協会では、健全な労働者共済運動の発展に向けた事業のあり方、共済活動についての研究を目的に労働者共済運動研究会を開催しています。このたび第18回の研究会を5月19日に開催しました。当日は、産別組合選出の8名の研究会委員と、2名の運営企画委員の方に参加いただき、下記の講演および報告を受け、知見を深めました。

- 講演：「企業のDX、労働組合のDX —デジタルを変革のチャンスにする—」
講師：公益財団法人連合総合生活開発研究所 主幹研究員 中村天江氏
- 報告：「連合におけるWor-Qの取り組みについて」
講師：連合総合組織局長 河野広宣氏、連合Wor-Qサポートセンター局長 西野ゆかり氏



「WELFARE(ウェルフェア)」2022年春号を発刊しました

今号の「ウェルフェア」では、編集委員を玄田有史氏（東京大学社会科学研究所所長）、テーマを「今、ふりかえっておくべき雇用・働き方の『20年』」として発刊しました。

- 理事長^{いでん}鼎談：玄田有史氏を司会に、佐藤博樹氏（中央大学大学院 戦略経営研究科教授）、岡崎淳一氏（元厚生労働審議官）を迎え、政労使3者による議論を展開しています。
- 寄稿：高齢者・若者の雇用、労働時間短縮のメカニズムや健康管理、労働運動への期待の視点から、5名の方に寄稿いただきました。

当協会ホームページより郵送のお申し込みや記事のダウンロードをしていただけます。詳しくは下記URLをご参照ください。

全労済協会 WELFARE 2022

検索

<https://www.zenrosaikyokai.or.jp/library/publication/>

